



THE SUITE

STEFANO JEFF BLUES



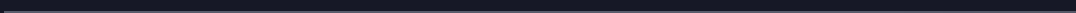
十一の部屋、ひとつの呼吸



The Suite は、時のなかに浮かぶ部屋をめぐる道である。どの曲も、孤独と記憶と待つ時間の断片だ。ピアノと沈黙、希薄な空気のあいだで、聴き手は内なる回廊を歩き、空間と記憶と知覚の境界はゆっくりと溶けていく。

THE SUITE

十一の部屋、ひとつの呼吸。The Suite は物語を語らない。物語に住む。どの曲も、存在と不在、光と沈黙のあいだの境界である。



収録曲

01 A Chair in Silence

02 Corridor One

03 Corridor Three

04 Corridor Two

05 Dust in the Air

06 Interlude: Static Light

07 Interlude

08 Room Without Time

09 Soft Walls

10 Suite (Exit)

11 The Last Room



01 A Chair in Silence

部屋の中央に、誰も座っていない椅子がひとつ。入る者もなく、出る者もない。残るのはわずかな音と、ほとんど止まりそうなほど遅くなる時間だけ。

02 Corridor One

長い廊下が影のなかに開く。足音は行き先を定めずに進み、遠くで何かが思い出そうとするような音を伴う。

03 Corridor Three

空気がより濃くなる。道は同じなのに、細部のすべてが違って見える。その場所が、通り過ぎる者の思いを吸い込んでしまったかのように。

04 Corridor Two

ほとんど気づかないほどのわずかな逸れ。壁が近づいてくるように感じられ、隠れていた感情が浮かび上がり、すぐにまた隠れる。

05 Dust in the Air

夜の動かない光のなかで塵が舞う。古い記憶がゆっくりと浮かび、あったことと残るもののあいだに漂う。

06 Interlude: Static Light

断続的な光が闇を横切る。旋律はなく、電氣的な痕跡と、現れて消える光の断片だけがある。

07 Interlude

通過のための空間。前の部屋の残響とこれから来る部屋の残響が混ざり合い、つかのまの均衡が生まれる。

08 Room Without Time

この部屋では時間が動くのをやめる。どの動作も同じまま繰り返される。閉じ込められたままの記憶のように。

09 Soft Walls

壁はあらゆる音と言葉を吸い込む。外の世界は消え、あたたかく静かな安らぎだけが残る。

10 Suite (Exit)

扉がゆっくりと開く。空間は一瞬だけ広がり、やがてすべてが溶けて、遠い痕跡だけを残す。

11 The Last Room

最後の部屋はほとんど空っぽだ。音は空中に留まり、やがて消えていく。本当の結末もなく、別れの言葉もなく。



The Suite は室内の連なりとして展開する。どの曲もひとつの部屋で
あり、どの部屋も沈黙の聴き方のひとつである。

THE SUITE

STEFANO JEFF BLUES



THE SUITE

STEFANO JEFF BLUES



どの曲もひとつの部屋